



## ソプラノ歌手

# 伊在住の平井さん、パレスチナで日本唱歌

毎日新聞 2016年11月16日 12時17分 (最終更新 11月16日 12時53分)



ソプラノ歌手の平井富司子さん=提供写真

【ローマ福島良典】ローマを拠点にイタリア内外で活躍するソプラノ歌手の平井富司子さんがパレスチナ自治区のヨルダン川西岸ラマラで17日に開かれる日パレスチナ文化交流コンサートに出演し、日本の唱歌やオペラの一節を披露する。

文化交流を目的とする民間企業「インターナショナル・カルチャーエクスチェンジ・ジャパン」(山本真希代表)と在ラマラ日本政府代表事務所、国際協力機構(JICA)の共催。

平井さんは当日、ピアニスト碓井俊樹さんの伴奏で、「故郷(ふるさと)」などの唱歌メドレー、古謡「さくらさくら」、プッチーニ作曲のオペラ「トスカ」の一節や「カッチーニのアベマリア」を披露する。

また、パレスチナ人の折り紙作家が舞台装飾を担当。山本さんの日本舞踊、パレスチナ人の子どもによる空手の演武や民族衣装ファッションショーも上演される。日本とパレスチナの芸術、文化を紹介する展示会や、日本のアニメ映画の上映会も開催される予定だ。

平井さんはイタリア在住15年で、2012年から伊海軍の演奏会に出演。「世界平和への祈りを込めて歌いたい」と話している。

毎日新聞のニュースサイトに掲載の記事・写真・図表など無断転載を禁止します。著作権は毎日新聞社またはその情報提供者に属します。

Copyright THE MAINICHI NEWSPAPERS. All rights reserved.